

船舶事故等調査報告書

平成22年3月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第372号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年11月3日 01時00分ごろ	
発生場所	阪神港大阪区 安治川突堤北岸壁	
事故等調査の経過	平成21年12月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 引船 第二十三きさ丸、97.03トン 123333、有限会社丸徳海運 B 台船 SK-1006、3,000トン なし、株式会社静丸海運	
乗組員等に関する情報	A 船長、五級海技士（航海） B なし	
死傷者等	なし	
損傷	A 推進器翼に曲損 B なし	
事故等の経過	A船は、船長ほか3人が乗り組み、空船のB船をえい航して阪神港大阪区の安治川突堤北岸壁において離岸作業中、平成21年11月3日01時00分ごろ、A船の船尾船底付近に突然強い衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北、風力 2 海象：潮汐 低潮	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船はB船をえい航して、阪神港大阪区の安治川突堤北岸壁において離岸作業中、浅瀬があることを承知していたが、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、A船がB船をえい航して阪神港大阪区の安治川突堤北岸壁において離岸作業中、操船を適切に行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	